

2025 年 10 月 22 日

各 位

大和エネルギー・インフラ株式会社

北海道千歳市における系統用蓄電池事業について

大和エネルギー・インフラ株式会社（以下「DEI」）は、DEI が出資する千歳蓄電所合同会社（以下「SPC」）を通じて、北海道千歳市において大規模系統用蓄電池事業（以下「本事業」）を実施します。

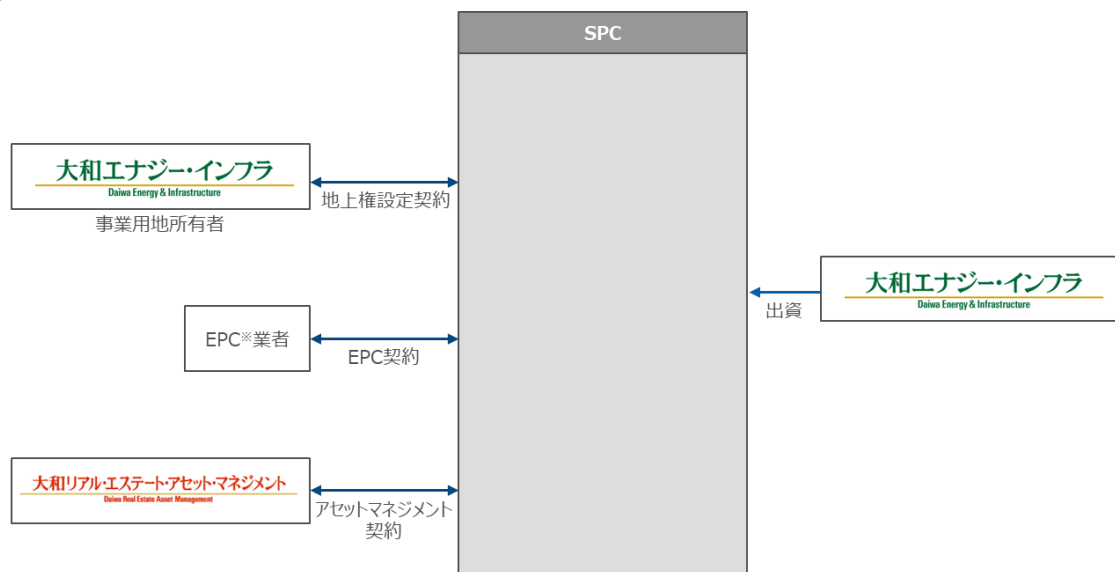
本事業は北海道千歳市の DEI が所有する用地に、系統用蓄電池（連係出力：約 3.8 万 kW、蓄電池容量：約 16.0 万 kWh）を設置します。今般、本事業の建設工事を開始しましたのでお知らせします。今後は、2027 年中の運転開始を目指して本事業の建設を進める予定であり、運転開始後は、卸電力市場、需給調整市場、容量市場での取引を実施します。

DEI は、電力システムの改善に貢献するという理念を持ち、国内外において蓄電池への投資を推進しております。脱炭素社会の実現に向け再生可能エネルギーの導入が加速する中、電力価格、送電線や出力制御と呼ばれる需給バランスなどの課題があり、電力システムの安定化に寄与する蓄電池の重要性が増しています。本事業を通じて、再生可能エネルギーの導入加速と電力システムの安定化に貢献するとともに、カーボンニュートラルの実現、GX の推進に取り組んで参ります。

・本事業の概要

場所	北海道千歳市
連系出力	38,075kW
蓄電池容量	160,320kWh（5,010kWh×32 基）
運転開始時期	2027 年中(予定)
アセットマネジメント	大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社

・本事業のスキーム



※EPC：Engineering（設計）、Procurement（調達）、Construction（建設）。

DEIは大和証券グループのアセットマネジメント部門における再生可能エネルギー・インフラ分野への投資を担う会社として、国内外の事業に幅広く積極的に投資しております。蓄電池分野では2023年に北海道札幌市において大規模な系統用蓄電池事業への投資を実行^{※1}し、2024年2月には、鹿児島県において太陽光発電所併設の蓄電池案件^{※2}を運転開始するなど、幅広く先駆的な投資活動を行って参りました。今後も、更に蓄電池分野での投資を加速し、より一層、社会課題の解決に貢献して参ります。

※1 札幌市の大規模系統用蓄電池事業について<[20230929.pdf \(daiwa-ei.jp\)](#)>

※2 鹿児島県の太陽光発電所に蓄電池を併設し運用を開始<[20240227.pdf \(daiwa-ei.jp\)](#)>

大和証券グループは、経営ビジョン「2030Vision」のもと、引き続きステークホルダーの皆様と共に、金融・資本市場を通じた豊かな未来の創造および企業価値の向上に努めてまいります。

以 上

大和エナジー・インフラ株式会社

URL: [大和エナジー・インフラ株式会社 \(daiwa-ei.jp\)](#)

大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社

URL: [大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社\(daiwareal.co.jp\)](#)

(ご参考) 大和証券グループのサステナビリティに関する取組み:

https://www.daiwa-grp.jp/sustainability/?cid=ad_eir_sdgspress